



令和2年2月13日
内閣府（防災担当）

「防災×テクノロジー」タスクフォースの設置に係る 記者会見について

近年、頻発、激甚化する災害に対して、より効果的・効率的に対応していくためには、ICTや新たなテクノロジーを積極的に活用していくことが重要です。

このため、内閣府副大臣の下、内閣府及び内閣官房の防災対策、科学技術・イノベーション政策、IT戦略、宇宙政策等を担当する部局が連携して、防災対策におけるICTや新たなテクノロジーの活用を進めるための施策を検討するタスクフォースを設置しました。

つきましては、記者会見を以下のとおり開催しますので、お知らせします。

- (1) 日 時：令和2年2月13日（木）11：10より30分程度
- (2) 場 所：中央合同庁舎8号館5階共用会議室B
- (3) 内 容：「防災×テクノロジー」タスクフォースの設置について
- (4) 説明者：平将明 内閣府副大臣
- (5) 取 材：カメラ撮り可
- (6) その他：タスクフォースの進め方（別紙）

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（防災計画担当）付

参事官補佐 西山 直人

主 査 後藤 啓人

電話：03-3501-6996

FAX：03-3581-7510

(別紙)

タスクフォースの進め方

1 メンバー

○平将明 内閣府副大臣

○以下の部局の審議官等

- ・内閣府 政策統括官（防災担当）付
- ・内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付
- ・内閣府 宇宙開発戦略推進事務局
- ・内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室
- ・内閣官房 地方創生推進室
（オブザーバー）総務省大臣官房企画課

2 検討テーマ（例）

- ・災害情報の収集・発信における SNS、AI、衛星等の活用
- ・被災者支援における手続のデジタル化、シェアリングエコノミーの活用

3 今後の予定

- ・先進的な取組を行っている地方公共団体や民間団体等にヒアリングを行いつつ課題を整理し、今夏までに施策の方向性をまとめる予定。
- ・本タスクフォースの検討過程については非公表。